

「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」

令和7年度の実施状況と評価

この基本方針は、食品の安全・安心を確保し、県民の健全な食生活と健康の保護を図ることを目的として、消費者、生産者、事業者及び行政のそれぞれが主体的に取り組むための共通の指針となるものです。

推進プランは、基本方針に基づき生産から消費に至る各段階において、消費者、生産者、事業者及び行政の具体的な取組と数値目標を示すものです。

この度は、「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」に掲げる取組に関して、令和7年度の実施状況を取りまとめました。

令和7年度の目標に対する達成度

※令和7年度の数値目標5項目のうち達成した項目の数をまとめました。その結果、3項目が達成、2項目が未達成となっています。

※活動指標41項目のうち評価対象外の3項目を除く38項目について、達成度※1をまとめました。その結果、評価対象となっている活動指標のうち、5項目は未達成となりましたが、残りの33項目は「達成」もしくは「概ね達成」となりました。

※1 数値目標の達成度は推進状況等から、関係機関で評価しました。

※1 活動指標は目標の80～99%を「概ね達成」、100%以上を「達成」としました。

引き続き「食品安全推進協議会」での意見交換等を通じて、各項目の課題等を整理しながら、関係者が連携して、「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」の着実な実行に向けた取り組みを実施します。

令和7年度取組の数値目標及び活動指標に対する達成度

項 目		数値目標		活動指標(単年度)					
			達成 項目数		達成	概ね達成	未達成	評価対象外	概ね達成 以上の割合
I	衛生管理	2	2	24	16	4	4	0	83%
II	危機管理	1	1	3	1	1	1	0	67%
III	食品表示	1	0	6	5	0	0	1	100%
IV	リスクコミュニケーション	1	0	8	6	0	0	2	100%
	計	5	3	41	28	5	5	3	87%

「食の安全に関する基本方針及び推進プラン」に関わる数値目標実績

数値目標		(計画時)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度の取組結果等	達成度
Ⅰ 衛 生 管 理	有症者50人以上の集団食中毒事件数(過去5年平均) 【2.0件以下】	2.6件	目標	目標	目標	目標	目標	(県食品生活衛生課) ・夏の食中毒予防期間、ノロウイルス食中毒予防期間等で、広域流通食品製造施設、大量調理を行う飲食店施設の監視指導を重点的に実施した。 ・令和7年の有症者50人以上の食中毒事件発生件数は0件 (広島市) ・夏の食中毒予防期間等において、食中毒予防の広報、普及啓発の取組を行った。 ・令和7年の発生件数は5件、うち、有症者50人以上の食中毒事件発生件数は0件 (呉市) ・集団給食施設と仕出し弁当施設について、重点監視を行った。 ・令和7年度の有症者50人以上の食中毒事件発生件数は0件 福山市) ・大規模な食品事故につながる施設を中心に監視を行い、食中毒の未然防止に努めた。 事業者を対象とした食中毒予防講習会を開催するとともに、LINEセグメント配信では流行期の予防啓発とともに、適宜時事に関して(生水による食中毒の全国での発生、市内でのE型肝炎ウイルス感染症の発生など)臨時の配信を行う事により、市民に向けた食品衛生意識の高揚に向けた啓発活動を行った。 ・令和7年の有症者50人以上の食中毒事件発生件数は2件	達成
			2.6件	2.6件	2.4件	2.2件	2.0件		
			実績	実績	実績	実績	実績		
			1.2件	1.0件	0.6件	0.8件	1.0件		
			(参考) 広島県 1件 広島市 0件 呉市 0件 福山市 0件	(参考) 広島県 0件 広島市 0件 呉市 0件 福山市 0件	(参考) 広島県 0件 広島市 0件 呉市 0件 福山市 0件	(参考) 広島県 0件 広島市 2件 呉市 0件 福山市 2件			
	講習会受講者に占めるHACCPを理解している者の割合 【70%以上】	—	目標	目標	目標	目標	目標	(県食品生活衛生課) ・大規模事業者に対しては、立入調査時に実施状況を確認し、小規模事業者に対しては、通常監視時に丁寧に指導・助言を行うことにより、衛生管理の定着を推進した。 ・食品衛生講習会等で、事業者のHACCP理解の促進を図った。 (広島市) ・定期的な立入検査や営業許可の更新等の機会を通じて導入状況を確認し、リーフレットや厚生労働省が示した手引書等により、必要に応じて指導した。 ・小規模事業者向けHACCP支援動画を作成し、ホームページに掲載した。 ・小規模飲食店向けHACCP講習会を開催した。 (呉市) ・講習会を行う際に、HACCPについて説明した。 ・窓口での相談時や施設監視時にHACCPの説明を行い、周知に取り組んだ。 (福山市) ・各種講習会でHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について講習を行った。 また、窓口での相談時や施設への監視時においても、説明を行い、周知に取り組んだ。	達成
			40%	45%	50%	60%	70%		
			実績	実績	実績	実績	実績		
			57%	69%	67%	68%	72%		
			(参考) 広島県 64% 広島市 52% 呉市 55% 福山市 44%	(参考) 広島県 71% 広島市 64% 呉市 62% 福山市 70%	(参考) 広島県 67% 広島市 66% 呉市 67% 福山市 64%	(参考) 広島県 72% 広島市 58% 呉市 62% 福山市 57%	(参考) 広島県 75% 広島市 64% 呉市 73% 福山市 63%		
Ⅱ 危 機 管 理	回収着手報告書提出までの所要日数 【1日以内】	—	実績	実績	実績	実績	実績	(県食品生活衛生課) ・自主回収情報を探知した場合には、事業者に対して食品衛生申請等システムの利用を勧め、速やかに届出するよう指導・助言した。 (広島市) ・食品事業者から回収事案の相談があった際には、食品衛生申請時等システムを活用した届出を促すとともに、速やかに自主回収届(着手)を提出するよう指導した。 (呉市) ・講習会において報告様式等を説明し、保健所に連絡を入れるよう徹底した。 (福山市) ・食品事業者から回収事案の相談があった際には、食品衛生申請時等システムを活用した報告を促すとともに、速やかに自主回収届(着手)を提出するよう指導した。 また、法改正により食品の回収情報の報告が制度化されたことについて、施設の監視時、窓口での相談時、各種講習会等を活用して周知を行った。	達成
			中央値2日 (平均6日)	中央値1日 (平均3日)	中央値1日 (平均2日)	中央値1日 (平均1日)	中央値1日 (平均1日)		
			(参考) 広島県 平均7日 広島市 平均8日 呉市 平均2日 福山市 平均2日	(参考) 広島県 平均2日 広島市 平均4日 呉市 平均0日 福山市 平均1日	(参考) 広島県 平均3日 広島市 平均2日 呉市 平均0日 福山市 平均1日	(参考) 広島県 平均1日 広島市 平均1日 呉市 平均0日 福山市 平均1日	(参考) 広島県 平均1日 広島市 平均1日 呉市 平均2日 福山市 平均0日		
Ⅲ 食 品 表 示	表示違反(不良)による回収件数(過去3年平均) 【8件以下】	18件	実績	実績	実績	実績	実績	(県食品生活衛生課) ・一斉監視(表示適正化月間)で食品表示違反について監視・指導した。また、適正な表示を推進する核となる人材を育成する講習会を実施し、食品の適正表示の推進を図った。 (広島市) ・一斉監視時等において食品表示違反の監視・指導を行うとともに、表示相談に随時対応している。 ・令和7年度の回収件数は33件で、表示違反による回収件数は17件あった。 (呉市) ・違反を探知した場合は、すばやく回収報告を挙げる。 ・施設監視時に食品表示を確認し、指導を行った。 (福山市) ・食品事業者からの食品表示の相談には、随時対応し、品質事項、保健事項の各担当と情報共有しながら相談対応を行った。	未達成
			21件	21件	22件	18件	22件		
			(参考) 広島県 13件 広島市 11件 呉市 1件 福山市 7件	(参考) 広島県 8件 広島市 6件 呉市 1件 福山市 4件	(参考) 広島県 3件 広島市 9件 呉市 0件 福山市 4件	(参考) 広島県 10件 広島市 7件 呉市 0件 福山市 1件	(参考) 広島県 8件 広島市 17件 呉市 1件 福山市 5件		
Ⅳ リ ス コ ミ	食品に関する苦情のうち、事業者等との対話不足を起因とする苦情の割合 【10%以下】	21%	実績	実績	実績	実績	実績	(県食品生活衛生課) ・食品衛生講習会等で消費者から苦情を受け付けた際の対応について啓発した。 (広島市) ・令和7年度の食品衛生に関する苦情の受付件数は294件で、事業者等との対話不足を起因とする苦情は53件であった。 (呉市) ・事業者と苦情の意見を聞いて両者が納得できるよう話をした。 (福山市) ・講習会、監視時に、苦情受付した際の対応について啓発を行った。	未達成
			11%	14%	10%	14%	19%		
			(参考) 広島県 14% 広島市 13% 呉市 7% 福山市 8%	(参考) 広島県 25% 広島市 10% 呉市 0% 福山市 11%	(参考) 広島県 17% 広島市 9% 呉市 7% 福山市 8%	(参考) 広島県 15% 広島市 11% 呉市 4% 福山市 22%	(参考) 広島県 16% 広島市 18% 呉市 25% 福山市 21%		

行政の取組一覧表
領域1 安全な食品の提供
衛生管理

◎＝達成、○＝概ね達成、△＝未達成

取組		取組内容	令和7年度の取組計画	令和7年度の取組結果	達成率	達成度	特記事項	担当部局	
1 生産段階での安全確保	（1）安全な農産物の生産	農産物の生産・流通システムの工程管理の推進	○「農業生産工程管理（GAP）」の導入推進	・指導者向けGAP研修会の開催（3ヵ所） ・生産者向けGAP研修会の開催（2ヵ所）	・指導者向けGAP研修会の開催（3ヵ所） ・生産者向けGAP研修会の開催（2ヵ所）			県農業技術課	
		環境にやさしい農業の推進	○「安心！広島ブランド」特別栽培農産物認証制度の推進 ○エコファーマー認定制度の推進 ○有機農業の推進		・「安心！広島ブランド」特別栽培農産物の認証実績 件数：155件、面積：1,043ha ・みどり認定実績 件数：32件 ・有機農業の推進 市町等関係機関を対象に有機農業を始めとする環境にやさしい農業の推進方策への理解を促進する研修会の実施（1ヵ所）			県農業技術課	
		農業用生産資材の安全性の確保と適正使用の推進	○農薬の危害防止運動の実施 ○ホームページによる安全で効果的な病害虫の防除法や農薬に関する情報提供の実施 ○肥料の品質の確保等に関する法律に基づく肥料の登録や届出の指導	農薬危害防止講習会の開催回数 3回 併せて、農薬危害防止の重点期間（6～8月）は、講習内容をオンデマンド配信	・農薬危害防止講習会の開催回数 3回 併せて、農薬危害防止の重点期間（6～8月）は、講習内容をオンデマンド配信	60%	△	【活動指標】p.15 ＜農薬危害防止講習会の開催数＞5回/年 ・令和7年度から講習会の開催方法を見直し、開催回数は3回とし、オンデマンド配信による聴講をできるようにした。そのため、開催回数としては指標を下回った。	県農業技術課
			○農薬取締法事務担当者会議の開催 ○農薬の販売者・使用者への立入検査の実施	・農薬取締法事務担当者会議の開催 2回 ・農薬の販売者・使用者への立入検査の実施 121件	・農薬取締法事務担当者会議の開催 2回 ・農薬の販売者・使用者への立入検査の実施 71件			県農業技術課	
				・毒物劇物農業用品目販売業者への立入検査の実施	・毒物劇物販売業者（農業用品目を含む）への立入検査の実施 117件（7保健所分） ・毒物劇物業務上取扱者（農業用品目含む）への立入検査の実施 33件（7保健所分）			県業務課	
	生産環境保全対策の推進	○大気、水質及び土壌の環境モニタリングの実施	【ダイオキシン類対策の推進】 ・環境モニタリングの実施 ・ダイオキシン類立入検査の実施 【有害化学物質の大気への排出量削減】 ・PRTR法届出指導の実施 ・化学物質の自主管理計画の作成指導 【有害化学物質の公共用水域への排出量削減】 ・PRTR法届出指導の実施 ・化学物質の自主管理計画の作成指導	【ダイオキシン類対策の推進】 ・環境モニタリングの実施 （ダイオキシン類の環境基準達成率） 大気 100% 水質 100% 土壌 100% ・ダイオキシン類立入検査の実施 【有害化学物質の大気への排出量削減】 ・PRTR法届出指導の実施 ・化学物質の自主管理計画の作成指導 【有害化学物質の公共用水域への排出量削減】 ・PRTR法届出指導の実施 ・化学物質の自主管理計画の作成指導			【有害化学物質の大気への排出量削減】 ・令和7年度実績は令和9年3月頃確定予定（参考：令和6年度（4,744t/年）は令和5年度（4,737t/年）から微増）。 【有害化学物質の公共用水域への排出量削減】 ・令和7年度実績は令和9年3月頃確定予定（参考：令和6年度（230t/年）は令和5年度（277t/年）から減少）。	県環境保全課	
2 安全な畜産物の生産	（2）安全な畜産物の生産	安全な畜産物の提供に向けた検査・指導等	○検査対象の死亡牛全頭のBSE検査の実施	死亡牛の届出件数及びBSE検査頭数 届出頭数 1頭 検査頭数 全頭 焼却頭数 全頭	死亡牛の届出件数及びBSE検査頭数 届出頭数 950頭 検査頭数 0頭 焼却頭数 0頭	100%	◎	【活動指標】p.18 ＜死亡牛のBSE検査頭数＞ 検査対象の死亡牛全頭	県畜産課
		○鳥インフルエンザ浸潤状況調査の実施 ○畜産経営農家・獣医師等への医薬品使用実態調査・指導の実施 ○薬剤耐性菌の発現状況調査の実施 ○有害な飼料の使用禁止の周知及び遵守指導の実施 ○販売業者等への飼料安全法の講習会の開催 ○畜産農家への飼料適正使用の巡回指導	・牛飼育農家の立入検査実施 90戸/年	・牛飼育農家の立入検査実施数 124戸	138%	◎	【活動指標】p.18 ＜牛飼育農家の立入検査実施率＞ 100%（各年度の監視指導計画時の件数以上 計画 90戸/年）		
			・鳥インフルエンザ浸潤状況調査の実施 50戸/年	・鳥インフルエンザ浸潤状況調査の実施 49戸	98%	○	【活動指標】p.18 ＜鳥インフルエンザ浸潤状況調査の実施＞ 100%（各年度の計画農場数以上 計画 152戸（のべ戸数）/年）		
			・医薬品販売業立入検査実施 50件/年	・医薬品販売業立入検査実施数 53件	106%	◎	【活動指標】p.18 ＜医薬品販売業立入検査実施率＞ 100%（各年度の監視指導計画時の件数以上 計画 50戸/年）		
			・牛12戸、豚9戸、鶏9戸 計30戸調査実施	牛22戸、豚12戸、鶏12戸 計46戸調査実施	153%	◎	【活動指標】p.18 ＜医薬品使用実態調査・指導（牛、豚、鶏）実施率＞ 100%（各年度の監視指導計画時の件数以上 計画 30戸/年）		
			・薬剤耐性菌発現状況調査実施 分離されないこと	対象菌種（サルモネラ菌・黄色ブドウ球菌）は分離陰性	100%	◎	【活動指標】p.18 ＜薬剤耐性菌の発現状況調査件数＞ 特定畜種から特定菌種が分離された件数		
			・飼料の適正使用に係る講習会の開催 3回 ・対象指導農家等数及び立入検査件数 立入農家戸数 94戸 飼料製造・販売業者立入件数 82件	・飼料の適正使用に係る講習会の開催 3回 ・対象指導農家等数及び立入検査件数 立入農家戸数 90戸 飼料製造・販売業者立入件数 91件					
3 安全な水産物の生産	（3）安全な水産物の生産	水産物の生産段階における衛生管理等の普及啓発及び貝類安全対策	○水産用ワクチンの普及、魚類養殖での養殖密度適正化・医薬品抑制の推進 ○かき養殖での漁場環境改善、衛生的なかき出荷の普及啓発	＜魚病防疫・水産用医薬品適正使用等の巡回指導件数＞ 44 経営体/年	＜魚病防疫・水産用医薬品適正使用等の巡回指導件数＞ 44 経営体/年	100%	◎	【活動指標】p.20 ＜魚病防疫・水産用医薬品適正使用等の巡回指導件数＞44 経営体/年	県水産課
			＜魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会開催数＞ 5回/年	＜魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会開催数＞ 5回/年	100%	◎	【活動指標】p.20 ＜魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会開催数＞3回/年		
			水産用抗菌剤使用指導書の交付 水産用ワクチン使用指導研修及び指導書の交付	水産用抗菌剤使用指導書の交付 5件、5経営体 水産用ワクチン使用指導研修及び指導書の交付 1件、1経営体				県研究開発課	
			かき出荷衛生対策講習会を実施する。 《全県》 25回	かき出荷衛生対策講習会を実施した。 《全県》 28回	112%	◎	【活動指標】p.20 ＜かき出荷衛生対策講習会開催数＞25回/年	県食品生活衛生課	
				《食品生活衛生課》 12回					
				《広島市》 5回				広島市	
			《呉市》 4回	《呉市》 4回				呉市	
			《福山市》業者ごとに衛生的なかきの出荷について普及啓発を行う。	《福山市》 7回				福山市	
		漁場環境の監視及び指導	○有害プランクトンの発生状況調査の実施 ○貝類の毒化状況検査の実施	貝毒対策実施要領に基づき、かき、アサリ、ムラサキイガイについて貝毒発生監視調査を実施する。	＜貝毒行政検査検体数＞ 210 検体/年	97%	○	【活動指標】p.20 ＜貝毒行政検査検体数＞ 216 検体/年 貝類の資源量低下や、実際の出荷終期が前倒しとなった等の理由により、検体が入手できず、一部海域に欠測が生じ、指標を下回った。	県水産課

取組		取組内容	令和7年度の取組計画	令和7年度の取組結果	達成率	達成度	特記事項	担当部局	
2 製造・加工・流通段階での安全確保	(1) 自主衛生管理の推進	H A C C P 定着のための支援	○生産者、事業者に対する講習会等の実施 ○H A C C P のマニュアル作成等に対する相談対応の実施 ○ホームページ等を活用したH A C C P に関する情報提供の実施	《食品生活衛生課》 ・監視指導時にHACCPの個別周知 ・ホームページ等での情報提供	《食品生活衛生課》 ・監視指導時にHACCPの個別周知 ・ホームページ等での情報提供			県食品生活衛生課	
					《広島市》 ・事業者向けHACCP導入支援動画を作成し、ホームページに掲載。 ・窓口等でHACCP導入方法等の相談に対応 ・窓口等でHACCPに関するパンフレット等を設置し配布 ・事業者向けHACCP講習会の実施	《広島市》 ・事業者向けHACCP講習会の実施 22回 657人 ・HACCP相談に対応			広島市
				《呉市》 ・事業者向けHACCP講習会の実施 ・HACCP相談に対応	《呉市》 ・事業者向けHACCP講習会の実施 22回 657人 ・HACCP相談に対応			呉市	
				《福山市》 ・ホームページ、パンフレット等による情報提供	《福山市》 ・ホームページ、パンフレット等による情報提供			福山市	
		自主衛生管理の促進	○食品衛生講習会の実施等による自主衛生管理への支援	HACCP講習会の開催《全県》 10回/年	HACCP講習会の開催《全県》 7回/年	70%	△	【活動指標】p.23 ＜H A C C P 講習会の開催数＞10 回/年 ・令和7年度は、HACCPに特化した講習会の開催によらず、監視指導の立入時における個別の周知啓発に重点をおいて取り組んだため、目標を下回った。	県食品生活衛生課
			《食品生活衛生課》 監視指導時にHACCPの個別周知	《食品生活衛生課》 HACCP講習会 1回 監視指導時にHACCPの個別周知					
			《広島市》 (食品衛生講習会実施)	《広島市》 (食品衛生講習会実施 45回 2,062人)					広島市
			《呉市》 ・食品衛生講習会（HACCPの内容を含む）	《呉市》 ・食品衛生講習会（HACCPの内容を含む） 22回 657人					呉市
			《福山市》 ・HACCP講習会開催2回	《福山市》 ・HACCP講習会開催6回					福山市
	広島県食品自主衛生管理認証制度の普及	○県独自の食品自主衛生管理認証制度の普及	県ホームページ等により周知する。	県ホームページ等により啓発・周知した。 令和7年度の認証取得施設数（令和8年3月時点）：17業種99施設					県食品生活衛生課
	事業者の食品の衛生管理の核となる人材の育成	○食品の安全に関する講習会、出前講座等の開催 ○食品衛生推進員及び食品衛生指導員の育成	食品衛生に関する人材育成のための講習会を実施する。 《全県》＜食品衛生に関する人材育成のための講習会の開催数＞100 回/年	食品衛生に関する人材育成のための講習会を実施した。 《全県》 215回	215%	◎	【活動指標】p.23 ＜食品衛生に関する人材育成のための講習会の開催数＞100 回/年	県食品生活衛生課	
			《食品生活衛生課》 食品衛生指導員養成講習会、食品衛生推進員研修会、食品衛生責任者実務講習会、適正表示推進者育成講習会	《食品生活衛生課》 95回 ・食品衛生指導員養成講習会 5回 ・食品衛生推進員研修会 19回 ・食品衛生責任者実務講習会等 66回 ・適正表示推進者育成講習会 5回					
				《広島市》 ・生活衛生推進員研修会 4回 ・食品衛生指導員養成講習会 3回 ・食品衛生指導員研修会 3回 ・食品衛生責任者実務講習会 12回				広島市	
				《呉市》 ・出前トーク ・講師派遣 ・食品衛生推進員及び指導員研修 3回 ・食品衛生責任者実務講習会 4回	《呉市》 ・出前トーク 3回 ・講師派遣 24回 ・食品衛生推進員及び指導員研修 3回 ・食品衛生責任者実務講習会 4回 ・新規指導員養成講習会 1回				呉市
				《福山市》 ・食品衛生推進員研修会 2回 ・食品衛生責任者に対する講習会 14回	《福山市》 ・食品衛生推進員研修会 7回 ・食品衛生推進員養成講習会 1回 ・食品衛生責任者に対する講習会 55回				福山市
給食従事者等の核となる人材の育成	○給食従事者等を対象とした食品衛生に関する研修の実施	研修会等を実施する。 《全県》	研修会等の実施 《全県》 27回				県食品生活衛生課		
		《食品生活衛生課》 研修会への講師派遣	《食品生活衛生課》 研修会への講師派遣 8回						
		《県教育委豊かな心と身体育成課》7回 ・栄養教諭初任者研修…3回 ・栄養教諭教職経験者研修(2年目)…1回 ・栄養教諭教職経験者研修(6年目)…2回 ・栄養教諭中堅教諭等資質向上研修…1回	《県教育委豊かな心と身体育成課》8回 ・栄養教諭初任者研修…3回 ・栄養教諭教職経験者研修(2年目)…1回 ・栄養教諭教職経験者研修(6年目)…2回 ・栄養教諭中堅教諭等資質向上研修…1回 ・県立学校栄養教諭・学校栄養職員研修会…1回				県教育委員会豊かな心と身体育成課		
			《県健康づくり推進課》 9回 350名				県健康づくり推進課		
			《広島市》 1回 86人				広島市		
		《呉市》 3回	《呉市》 3回				呉市		
		《福山市》 6回	《福山市》 6回				福山市		

取組		取組内容	令和7年度の取組計画		令和7年度の取組結果	達成率	達成度	特記事項	担当部局
(2) 監視指導体制の強化	監視指導の実施	○食品営業施設の監視指導の実施 ○夏期食品一斉監視の実施 ○年末食品一斉監視の実施	食品衛生監視指導実施率 100% (R7: 38,000件)	食品衛生監視指導実施率 42,074件	《全県》	111%	◎	【活動指標】p.25 〈食品衛生監視指導実施率〉100% (各年度の監視指導計画時の件数以内)	県食品生活衛生課
			《食品生活衛生課》 13,000件	《食品生活衛生課》 14,082件					
			《広島市》 14,500件	《広島市》 18,460件					広島市
			《呉市》 4,000件 ・食品営業施設の監視指導の実施 ・夏期食品一斉監視の実施 ・年末食品一斉監視の実施	《呉市》 3,116件 ・食品営業施設の監視指導の実施 ・夏期食品一斉監視の実施 523件 ・年末食品一斉監視の実施 362件					呉市
			《福山市》 R7目標件数 6,500件	《福山市》 R7実施件数 6,416件					福山市
	食中毒予防期間、ノロウイルス食中毒予防強化期間の実施	○食中毒予防期間事業の実施 ○ノロウイルス食中毒予防強化期間の実施	・夏の食中毒予防期間(6月～9月)中の監視指導 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間(11月～1月)中の監視指導	《食品生活衛生課》 ・夏の食中毒予防期間(6～9月)中の監視件数 飲食店 1,923件 製造業 1,110件 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間中の監視件数(11月～1月) 飲食店 1,073件 製造業 635件				県食品生活衛生課	
			・夏の食中毒予防期間(6月～9月)中の監視指導 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間(11月～1月)中の監視指導	《広島市》 ・食中毒予防期間(6～9月)中の監視件数 5,469件 ・年末食品一斉監視期間(12月)中の監視件数 2,187件					広島市
			《呉市》 ・夏の食中毒予防期間(6月～9月)中の監視指導 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間(11月～1月)中の監視指導	《呉市》 ・夏の食中毒予防期間(6月～9月)中の監視指導 飲食店 454件 製造業 234件 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間(11月～1月)中の監視指導 飲食店 298件 製造業 198件					呉市
			《福山市》 大規模食中毒発生の恐れがある広域流通施設や大量調理施設を重点的に監視を行う。	・食中毒予防期間中の監視件数 飲食店 1032件 製造業 425件 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間中の監視件数(11～12月) 飲食店 819件 製造業 531件					福山市
	HACCP定着の確認	○監視指導時に管理記録等の確認を実施	《食品生活衛生課》 ・更新施設の立入調査又はHACCP監視等で実施状況を確認する。	《食品生活衛生課》 ・更新施設の立入調査又はHACCP監視等で実施状況を確認する。				県食品生活衛生課	
				《広島市》 ・更新施設の立入検査時等に実施状況を確認し、必要な指導を実施 ・大量調理施設や給食施設の導入状況の確認を重点的に実施					広島市
			《呉市》更新施設の立入調査またはHACCP監視などで実施状況を確認。	《呉市》更新施設の立入調査またはHACCP監視などで実施状況を確認し					呉市
			《福山市》 ・更新施設の立入調査等で、小規模事業者の施設には手引書に沿った衛生管理の実施ができているか確認し、必要な指導を行う。	《福山市》 ・更新施設の立入調査等で、小規模事業者の施設には手引書に沿った衛生管理の実施ができていないか確認し、必要な指導を行った。					福山市
	事業者を指導する保健所職員の育成	○新任食品衛生監視員に対する研修会の実施 ○保健所の食品衛生監視員を参集した会議の開催	・新任食品衛生監視員研修 2回 ・保健所の食品衛生監視員を参集する会議・研修会への派遣	《食品生活衛生課》 ・新任食品衛生監視員研修 2回 ・保健所の食品衛生監視員を参集した会議・研修会 25回				県食品生活衛生課	
			《広島市》 ・新任食品衛生監視員に対する研修会 ・保健所の食品衛生監視員を参集した会議	《広島市》 ・新任食品衛生監視員に対する研修会 8回 ・保健所の食品衛生監視員を参集した会議・研修 6回					広島市
			《呉市》 ・保健所の食品衛生監視員を参集する会議・研修会への派遣	《呉市》 新任食品衛生監視員に対する研修 2回 食品研修への派遣 22回 会議への派遣 19回					呉市
			《福山市》 研修会・会議等への職員派遣	《福山市》 ・新任食品衛生監視員研修会 2回 ・会議・研修会 31回					福山市
(3) 食品検査体制の充実	規格基準、遺伝子組換え食品、アレルギー物質を含む食品等の検査の実施	○食品中の食品添加物、食中毒菌・ウイルス、食品の規格基準の適合状況等の確認検査の実施 ○遺伝子組換え食品の定性・定量検査、アレルギー物質の確認検査の実施	《全県》 5,840検体	《全県》 5,365検体		81%	○	【活動指標】p.27 〈食品の試験検査検体数〉 6,600検体/年	県食品生活衛生課
			《食品生活衛生課》 3,400検体	《食品生活衛生課》 3,149件					
			《広島市》 1,240件	《広島市》 1,083件					広島市
			《呉市》 400検体	《呉市》 329検体					呉市
			《福山市》 800検体	《福山市》 804検体					福山市
	と畜検査や食鳥検査、BSE検査の実施	○と畜検査の実施	と畜検査の全頭実施	と畜検査の実施 《全県》 全頭(92,371頭)		100%	◎	【活動指標】p.27 〈と畜検査頭数〉処理される家畜全頭 と畜場廃止のため実績なし	県食品生活衛生課
			《食品生活衛生課》 —	《食品生活衛生課》 —					
			《広島市》 全頭	《広島市》 ●牛 全頭(7,297頭) ●豚 全頭(74,031頭)					広島市
			《呉市》 —						呉市
			《福山市》 全頭	《福山市》 全頭(11,043頭)					福山市
		○BSE検査の実施	BSEスクリーニング検査を実施する。 《全県》生体検査時に神経症状等を示す牛全頭	BSEスクリーニング検査 《全県》 0頭(検査対象牛の発生なし)		100%	◎	【活動指標】p.27 〈BSE検査頭数〉 24か月齢以上かつ生体検査時に神経症状等を示す牛全頭	県食品生活衛生課
			—	—					
			—	《広島市》 —					広島市
			—	—					呉市
			《福山市》 生体検査において、行動異常又は神経症状を呈する牛全頭	《福山市》 0頭					福山市
		○食鳥検査の実施	食鳥検査(大規模処理施設) 全羽	食鳥検査(大規模処理施設) 全羽(3,501,115羽)		100%	◎	【活動指標】p.27 〈食鳥検査検体数〉 大規模処理施設で処理される鶏全羽	県食品生活衛生課

行政の取組一覧表
領域1 安全な食品の提供
衛生管理

◎＝達成、○＝概ね達成、△＝未達成

取組		取組内容	令和7年度の取組計画		令和7年度の取組結果	達成率	達成度	特記事項	担当部局
の（推4進） 輸入食品の安全対策		医薬品類似形態食品実態調査及び試 買検査の実施	○医薬品類似形態の健康食品の買上げ検査の実施	＜医薬品類似形態の健康食品の買上げ検査検体数＞10 検体/年	・買上げ検査 10検体 実態調査 113施設、2,009品目 販売中止指導 0件 広告物の撤去等 1件 違反件数 1件	100%	◎	【活動指標】p.27 ＜医薬品類似形態の健康食品の買上げ検査検体数＞10 検体/年	県業務課
		食品の安全に関する調査研究活動の 実施	○食品の安全安心を推進する調査研究の実施 ○技術相談や現地指導、技術的課題解決支援事業の実施		（保健）「GC-MS/MSによる残留農薬検査体制の構築」を実施。 （食品）レトルト殺菌と食品の高品質化の両立について研究を実施。また、食品の賞味期限設定や微生物制御に関する技術相談、現地指導、技術的課題解決支援事業等の技術指導を実施。 （農業）農作物の病気や害虫被害及び生理障害発生に関する診断等の相談に対応。農作物に対する農薬（種類、時期など）の適正使用に関する相談に対応。				県研究開発課
		輸入食品の監視指導の充実強化	○大型量販店の監視指導の実施 ○食品添加物・残留農薬等の収去検査及び苦情等に基づく試験検査の実施	輸入食品の収去検査 《全県》 450検体	輸入食品の収去検査 《全県》 408検体	91%	○	【活動指標】p.28 ＜輸入食品の試験検査検体数＞450 検体/年	県食品生活衛生課
				《食品生活衛生課》 240検体	《食品生活衛生課》 292検体				
				《広島市》 ー	《広島市》 51検体				広島市
				《呉市》 20検体	《呉市》 22検体				呉市
				《福山市》 40検体	《福山市》 43検体				福山市
			○広島県輸入食品衛生対策協議会の開催	広島県輸入食品衛生対策協議会を開催する 1回／年	広島県輸入食品衛生対策協議会の開催数 1回	100%	◎	【活動指標】p.28 ＜広島県輸入食品衛生対策協議会の開催数＞1回／年	県食品生活衛生課

行政の取組一覧表

領域Ⅱ 安心感の醸成

食品表示

取組		取組内容	令和7年度の取組計画		令和7年度の取組結果		達成率	達成度	特記事項	担当部局
1	食品表示の正確な情報伝達	食品表示制度の周知	〇生産者を対象とした講習会の開催 〇農畜水産物の名称や産地情報の適正な伝達の推進 〇食品表示に関する講習会の開催 〇食品表示制度に関する情報のメール配信	《食品生活衛生課》 ・農業危害防止講習会 5回 ・食品表示に関する講習会 4回 ・食品表示制度に関するメール配信	《食品生活衛生課》 ・農業危害防止講習会 3回 ・食品表示に関する講習会 5回 ・食品表示制度に関するメール配信 4回					県食品生活衛生課
					《県農業技術課》 《広島市》 1回					県農業技術課 広島市
				《呉市》かき作業場衛生講習会 4回 食品表示講習会 1回	《呉市》かき作業場衛生講習会 4回 食品表示講習会 2回					呉市
				《福山市》LINEによる配信等	《福山市》LINEによる配信等 1回					福山市
		食品表示講習会の開催	〇食品表示に関する講習会の開催 〇食品表示に関する研修会への講師派遣の実施	輸入業者、販売者等を対象とした講習会の実施	《輸入業者、販売者等を対象とした講習会【全県】》 30回	300%	◎	【活動指標】p.38 ＜食品表示講習会の開催数＞10回/年		県食品生活衛生課
					《食品生活衛生課》 5回					
					《県農業技術課》 11回					県農業技術課
					《広島市》 講習会 1回	0回				広島市
		適正表示推進者の育成の推進	〇食品の適正表示推進者育成講習会等の実施	《呉市》講習会 1回	《呉市》講習会 2回					呉市
					《福山市》製造者向けの講習会の際に、表示について周知する。	《福山市》 12回				福山市
2	食品表示の信頼性の確保	食品表示の適正化に向けた産地情報伝達等の確認調査	〇農畜水産物を生産し、販売する者を対象に、食品の名称・原産地等食品表示の確認調査の実施 〇農畜水産物を生産し、加工販売する者を対象に、原料原産地等食品表示の確認調査の実施		《農業技術課》 小売店、流通・加工製造業者を調査 実績107件					県農業技術課
					《農業技術課》 小売店、流通・加工製造業者を調査 実績107件					県農業技術課
		食品表示の適正化に向けた原料原産地等の確認調査	〇製造・加工業者及び仲卸業者を対象とした原料原産地等の確認調査の実施 〇小売店舗における食品の名称・原産地等食品表示の確認調査の実施		《農業技術課》 小売店、流通・加工製造業者を調査 実績97件	111%	◎	【活動指標】p.40 ＜米トレーサビリティ法に基づく確認調査実施率＞100%（各年度の監視指導計画時の件数以上）		県農業技術課
		米トレーサビリティ法に基づく産地情報伝達等の確認調査	〇米、米加工品を取り扱う生産者を対象とした、取引の記録の作成・保存及び産地情報の伝達の確認調査の実施 〇米、米加工品を取り扱う事業者を対象とした、米トレーサビリティ法に基づく取引の記録の作成・保存及び産地情報の伝達の確認調査の実施 〇米・米加工品を取り扱う小売店、外食事業者を対象に産地情報の真正性について調査の実施							
		米トレーサビリティ法に基づく産地情報伝達等の推進	〇畜産農家に対する耳標管理の指導の実施	—						県畜産課
		景品表示法に基づく指導	〇飲食店等の事業者指導の実施	・消費者、関係機関等からの疑義情報に基づき、必要な調査及び指導等を実施する。 ・事業者からの食品表示に係る事前相談に対応する。	・消費者、関係機関等からの疑義情報や職権探知に基づき、必要な調査及び指導等を実施した。 （疑義調査件数：15件、指導等件数：4件） ・事業者からの食品表示に係る事前相談に対応した。（42件）					県消費生活課
		食品表示適正化推進月間の実施	〇食品表示の一斉監視等の実施	令和7年12月に行政機関が連携し、一斉点検を実施する。	令和7年12月に行政機関が連携し、50施設に一斉点検を実施した。 改善を指導した施設 20施設 不適正表示品目数 155品目	100%	◎	【活動指標】p.40 ＜食品表示適正化推進月間の一斉監視施設数＞50施設/年		県食品生活衛生課 県農業技術課 県健康づくり推進課 広島市 呉市 福山市
		食品偽装表示対策チームによる調査	〇食品偽装表示対策チームによる適正な食品表示調査の実施	【食品偽装表示対策チームによる調査】 3件	【食品偽装表示対策チームによる調査】 0件 （被疑情報への個別対応 0件）	—		【活動指標】p.40 ＜食品偽装表示対策チームによる調査件数＞3件/年		県食品生活衛生課 県農業技術課 広島市 呉市 福山市
		【新】買上による栄養成分検査の実施	〇栄養成分表示の適不適を確認するため、主に強調表示の実施されている加工食品を買上げ、栄養成分の検査を実施する。		《健康づくり推進課》 検査実施数 4検体（合わせ酢、だしつゆ、米粉めん、果汁飲料）			令和4年度新規事業		県健康づくり推進課
	（2）食品表示活用の際発	消費者への食品表示制度の広報	〇ホームページ等への掲載	《消費生活課》 「景品表示法の概要」について、関連情報を掲載する。	《消費生活課》 「景品表示法の概要」についてのページに、新たに公正競争規約に基づく「公正マーク」や「会員証」が、消費者が安心して商品やサービスを選ぶための目印となることを掲載した。					県消費生活課
				《食品生活衛生課》 ・ホームページに「食品表示について」を掲載	《食品生活衛生課》 ・ホームページに「食品表示について」を掲載					県食品生活衛生課
				《健康づくり推進課》 ・ホームページに「栄養成分表示について」を掲載 ・食品表示出前講座による周知	《健康づくり推進課》 ・ホームページに「栄養成分表示について」を掲載 ・食品表示出前講座による周知 7回 156名					県健康づくり推進課
				《県農業技術課》 ・食品表示法に基づく食品表示～主に品質事項について～を掲載	《県農業技術課》 ・食品表示法に基づく食品表示～主に品質事項について～を掲載					県農業技術課
				《広島市》 ・ホームページへ「新しい食品表示制度」を掲載 ・窓口等で食品表示に関するパンフレット等を設置し配布	《広島市》 ・ホームページへ「新しい食品表示制度」を掲載 ・窓口等で食品表示に関するパンフレット等を設置し配布					広島市
				《呉市》 ・消費者への講習会	《呉市》 ・消費者への講習会 8回					呉市
				《福山市》 ・窓口等で食品表示に関するパンフレット等を設置	《福山市》 ・窓口等で食品表示に関するパンフレット等を設置					福山市
		食品表示に関する相談対応	〇食品表示に関する疑問等の相談対応	《消費生活課》 消費者からの相談に対し、県内の各消費生活相談窓口が随時対応する。	《消費生活課》 消費者からの相談に対し、県内の各消費生活相談窓口が随時対応した。					県消費生活課
				《食品生活衛生課》 保健所において随時実施	《食品生活衛生課》 保健所において随時実施					県食品生活衛生課
				《健康づくり推進課》 事業者からの相談対応	《健康づくり推進課》 事業者からの相談対応					県健康づくり推進課
				《県農業技術課》 事業者からの相談対応	《県農業技術課》 事業者からの相談対応 203件					県農業技術課
				《広島市》 保健所において随時実施。	《広島市》 保健所において随時実施。					広島市
				《呉市》 電話等による相談	《呉市》 電話等による相談 81回					呉市
				《福山市》 ・事業者からの表示に係る相談等への対応 ・食品表示に関する相談対応	《福山市》 ・事業者からの表示に係る相談等への対応 ・食品表示に関する相談対応 59件					福山市

行政の取組一覧表
領域Ⅱ 安心感の醸成
リスクコミュニケーション

取組		取組内容	令和7年度の取組計画		令和7年度の取組結果	達成率	達成度	特記事項	担当部局
1 リスクコミュニケーションの推進	(1) 食品の安全性に関する情報発信の充実	情報収集・発信ツールの確立	○事業者向け情報収集・発信ツール確立支援 ○子育て世帯向けの情報発信の実施	《食品生活衛生課》 ・適正表示推進者へのメール配信 ・広報誌、SNSによる情報提供 《子供未来応援課》「Kids☆めるまが」で食中毒防止に関する情報を配信 《広島市》 ・メールマガジンによる情報提供 《呉市》 ・HP、SNSによる情報提供 ・広報誌による啓発活動 《福山市》 ・LINE配信による情報提供 10回 ・広報誌による啓発 2回（6月、12月） ・ホームページによる情報提供（随時）	《食品生活衛生課》 ・適正表示推進者へのメール配信 4回 ・広報誌、SNSによる情報提供 14回 《子供未来応援課》「Kids☆めるまが」で食中毒防止に関する情報を配信（令和7年7月18日配信） 《広島市》 ・メールマガジンによる情報提供 市民向け6回、事業者向け6回 ・広島市公式LINEによる情報提供 4回 ・広島市保健所公式LINEによる情報提供 8回 《呉市》 ・HP、SNSによる情報提供 ・広報誌による啓発活動 2回 《福山市》 ・LINE配信による情報提供 13回 ・広報誌による啓発 2回（6月、12月） ・ホームページによる情報提供（随時） ・テレビ出演、ラジオ出演				県食品生活衛生課
		電子媒体等による情報提供の実施	○県ホームページや県公式Facebook等のインターネット環境を利用した情報提供の実施	電子媒体等を活用した情報発信の実施	電子媒体等を活用した情報発信の実施回数 84回 （HP 74回、SNS 5回、メルマガ 1回、メール配信 4回）	168%	◎	【活動指標】p.46 ＜電子媒体等を活用した情報発信の実施回数＞50回/年	県食品生活衛生課
		食中毒情報等の提供	○情報提供の実施	《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「食中毒の発生状況」を掲載 《広島市》 ・ホームページへ「広島市の食中毒発生状況」を掲載 《呉市》 ・報道機関へ情報提供 ・ホームページによる情報提供 《福山市》 ・報道機関への情報提供 ・ホームページによる情報提供	《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「食中毒の発生状況」を掲載 《広島市》 ・ホームページへ「広島市の食中毒発生状況」を掲載 《呉市》 ・報道機関へ情報提供 ・ホームページによる情報提供 《福山市》 ・報道機関への情報提供 ・ホームページによる情報提供				県食品生活衛生課
		食中毒事例や苦情事例の情報提供	○事業者の参考となる食中毒事例や苦情事例のホームページ等による情報提供の実施	《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「食中毒の発生状況」を掲載 《広島市》 ・ホームページへ「広島市の食中毒発生状況」を掲載 《呉市》 ・講習会等において、食中毒、苦情等発生状況について説明 《福山市》 ・各種講習会等において食中毒・苦情等の発生状況について説明	《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「食中毒の発生状況」を掲載 《広島市》 ・ホームページへ「広島市の食中毒発生状況」を掲載 《呉市》 ・講習会等において、食中毒、苦情等発生状況について説明した。 《福山市》 ・各種講習会等において食中毒・苦情等の発生状況について説明				県食品生活衛生課
		食物アレルギーへの対応支援	○食物アレルギーに関する研修会の開催	保育所、幼稚園、児童福祉施設、県市町等関係者 ○令和7年度養護教諭初任者研修第4回における講義・演習 ○令和7年度栄養教諭初任者研修第2回・第7回・第9回における講義・協議 ○令和7年度教職経験者（6年目）研修（栄養教諭）第1回における講義・演習 ○令和7年度中堅教諭等資質向上研修（栄養教諭）第2回・第5回における講義・協議・実践報告・研究協議 ○広島県アレルギー疾患医療連絡協議会の開催（1回） 《子供未来応援課》 ○保育所、幼稚園、県市町担当者等に対するアレルギー講演会の開催（年1回）	保育所、幼稚園、児童福祉施設、県市町等関係者 ○令和7年度養護教諭初任者研修第4回における講義・演習 ○令和7年度中堅教諭等資質向上研修（養護教諭）第2回における講義・演習 ○令和7年度栄養教諭初任者研修第2回・第7回・第9回における講義・協議 ○令和7年度教職経験者（6年目）研修（栄養教諭）第1回における講義・演習 ○令和7年度中堅教諭等資質向上研修（栄養教諭）第2回・第5回における講義・協議・実践報告・研究協議 ○令和7年度県立学校栄養教諭・学校栄養職員研修会における講義・協議 《子供未来応援課》 ○令和7年度アレルギー講演会（R8.2.3）における講義・演習（ハイブリッド形式、参加者343名）				県教育委員会豊かな心と身体育成課
		新型コロナウイルス感染症の予防対策の推進	○「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」の推進 ○「広島積極ガード店」の推進					【活動指標】p.46 ＜飲食店等の「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」実施件数（累計）＞ （R3.1月時点）10、561件 ⇒（R7）15、000件 【活動指標】p.46 ＜飲食店等の「広島積極ガード店」実施件数（累計）＞ （R3.1月時点）6,221件 ⇒（R7）10,000件	県食品生活衛生課

行政の取組一覧表
 領域Ⅱ 安心感の醸成
 リスクコミュニケーション

取組		取組内容	令和7年度の取組計画		達成率	達成度	特記事項	担当部局
(2)生産者・事業者・消費者及び行政の相互理解の促進	食品のリスクに対する総合的な理解の推進	○講演会や意見交換会等の開催		《農業技術課》（再掲含む） ・食品表示制度に関する講習会 12回 ・農業適正使用に係る啓発活動 年間実施回数 87回 参加人数 延べ 1,828人				県農林水産局関係課
				広島県食品安全推進協議会 2回／年	100%	◎	【活動指標】p.48 ＜食品安全推進協議会の開催数＞2回／年	県健康福祉局関係課
				全県 4回	100%	◎	【活動指標】p.48 ＜パブリックコメントの実施回数＞4回／年	県食品生活衛生課
			《食品生活衛生課》 ・令和8年度食品衛生監視指導計画 1回 ・食品の安全に関する基本方針及び推進プランの改定について 1回	《食品生活衛生課》 1回 ・令和8年度食品衛生監視指導計画				県食品生活衛生課
			《広島市》 ・令和8年度食品衛生監視指導計画 1回	《広島市》 ・令和8年度食品衛生監視指導計画 1回				広島市
			《呉市》 ・令和8年度食品衛生監視指導計画	《呉市》 ・令和8年度食品衛生監視指導計画 1回				呉市
(3)消費者への正しい知識の普及	食品衛生に関する知識の普及啓発の強化	○意見交換会等におけるアンケート調査の実施	《福山市》 1回 ・2026年度（令和8年度）福山市食品衛生監指導計画	《福山市》 1回 ・2026年度（令和8年度）福山市食品衛生監指導計画				福山市
								県農林水産局関係課
			《食品生活衛生課》 ・各種食品衛生講習会でHACCPの理解度のアンケート調査を実施する。	《食品生活衛生課》 ・各種食品衛生講習会でHACCPの理解度のアンケート調査を実施				県健康福祉局関係課
			消費者を対象とした講習会等の開催 20回	消費者を対象とした講習会等の開催数 98回	490%	◎	【活動指標】p.50 ＜消費者を対象とした講習会等の開催数＞20回／年	県食品生活衛生課
				《食品生活衛生課》 32回				
								県農業技術課
				《広島市》 46回 3,179人				広島市
			《呉市》講習会 7回 DVD貸し出し随時	《呉市》講習会 8回 DVD貸し出し 0件				呉市
			《福山市》講習会 11回	《福山市》講習会 12回				福山市
			消費者向けの食品安全情報の提供回数 40回	消費者向けの食品安全情報の提供回数 68回	170%	◎	【活動指標】p.50 ＜消費者向けの食品安全情報の提供回数＞40回／年	県食品生活衛生課
			《食品生活衛生課》 ・ホームページでの情報提供 ・広報誌 ・SNS投稿 等	《食品生活衛生課》 ・広報誌 4回 ・SNSへの投稿 5回 ・テレビ広報 2回 ・Kidsメルマガ配信 1回 ・ホームページでの情報提供				県農業技術課
			《広島市》 ・ホームページへ関連情報を掲載 ・各種メールマガジン配信 ・テレビ出演 ・市広報紙による啓発 ・デジタルサイネージ ・ラジオ出演	《広島市》 ・ホームページへ関連情報を掲載 ・各種メールマガジン配信：市民向け6回、事業者向け6回 ・広島市公式LINEによる情報提供 4回 ・広島市保健所公式LINEによる情報提供 8回 ・テレビ出演：2回 ・市広報誌による啓発：2回 ・デジタルサイネージ：5回 ・マツダスタジアムでのモニター映像及び場内アナウンス				広島市
			《呉市》 ・市広報誌による啓発 ・講習会、出前トーク	《呉市》 ・市広報誌による啓発 2回 ・講習会、出前トーク 3回				呉市
			《福山市》 ・LINE配信による情報提供 10回 ・広報誌による啓発 2回（6月、12月） ・テレビ出演等	《福山市》 ・LINE配信による情報提供 13回 ・広報誌による啓発 2回（6月、12月） ・テレビ出演、ラジオ出演				福山市
	臨時営業相談における食品衛生知識の普及・啓発の実施	○お祭りやイベント等に係る臨時営業の相談等の実施	《食品生活衛生課》 ・提供可能な食品の制限や取り扱いの注意点を指導し、大きなイベントの場合の集団指導に対応する。	《食品生活衛生課》 ・提供可能な食品の制限や取り扱いの注意点を指導し、大きなイベントの場合の集団指導に対応した。				県食品生活衛生課
			《広島市》 ・提供可能な食品の制限や取り扱いの注意等を指導し、大きなイベントの場合の集団指導に対応する。	《広島市》 ・提供可能な食品の制限や取扱いの注意等を指導し、大きなイベントの場合の集団指導に対応した。				広島市
			《呉市》 ・催し物に関する講習会若しくは資料配付 ・電話、窓口での対応は随時実施する。	《呉市》 ・催し物に関する講習会 5回 ・電話、窓口での対応は随時				呉市
			《福山市》 ・相談は随時受付をし、提供可能な食品の制限や食品の衛生的な取扱い等について指導を行う。 ・市主催のイベント等において巡回指導を実施する。	《福山市》 ・相談は随時受付をし、提供可能な食品の制限や食品の衛生的な取扱い等について指導を行った。 ・市主催のイベント等において巡回指導を実施。				福山市

(別表) 監視指導・検査に関する実績（衛生管理）

1 監視指導の件数

項目		広島県合計	県立	広島市	呉市	福山市	県農業技術課
監視指導の件数		46,034	18,042	18,460	3,116	6,416	
(内数)	食品関連施設の監視指導	35,187	12,665	16,538	2,128	3,856	
	販売店の監視指導	10,847	5,377	1,922	988	2,560	
	夏期一斉監視立入件数	8,163	3,603	2,221	523	1,816	
	違反件数	342	247	49	9	37	
	年末食品一斉監視	5,024	1,495	2,187	362	980	
	違反件数	212	101	94	8	9	
	夏の食中毒予防期間重点施設監視	14,881	5,713	5,469	1,155	2,544	
	違反件数	644	349	221	6	68	
	食品表示適正化推進月間	4,060	714	2,187	166	980	13
	違反件数	160	40	94	7	9	10

2 検査件数

項目		広島県合計	県立	広島市	呉市	福山市
食品等の試験検査件数		5,365	3,149	1,083	329	804
(内数)	遺伝子組換え検査件数	24	24	0	0	0
	違反件数	0	0	0	0	0
	アレルギー物質検査件数	27	20	0	0	7
	違反件数	0	0	0	0	0
	残留農薬検査件数	219	135	65	11	8
	違反件数	0	0	0	0	0
	輸入食品の収去検査件数	408	292	51	22	43
	違反件数	0	0	0	0	0

数値目標及び活動指標の評価

数値目標	計画策定時 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	令和7年度実績	評価
衛生管理				
有症者50人以上の集団食中毒事件数 (過去5年平均)	2.6件	2.0件以下 R3:2.6件, R4:2.6件, R5: 2.4件, R6:2.2件, R7:2.0件	1.0件	達成
講習会受講者に占めるHACCPを理解している者の割合	—	70 %以上 R3:40%件, R4:45%, R5: 50%, R6:60%, R7:70%	72%	達成
危機管理				
回収着手報告書提出までの所要日数	—	1日以内	中央値1日 (平均0.9日)	達成
食品表示				
表示違反(不良)による回収件数 (過去3年平均)	18件	8件以下	22件	未達成
リスクコミュニケーション				
食品に関する苦情のうち、事業者等との対話不足を 起因とする苦情の割合	21%	10 %以下	19%	未達成

活動指標	目標値	令和7年度実績	評価
衛生管理			
《生産者》GAP認証経営体数(累計)	(R元) 46 経営体 ⇒ (R7) 156 経営体	95経営体	未達成
《行 政》農薬危害防止講習会の開催数	5 回/年	3 回	未達成
《行 政》死亡牛のBSE検査頭数	検査対象の死亡牛全頭	100%	達成
《行 政》牛飼育農家の立入検査実施率	100 % (各年度の監視指導計画時の件数以上)	138%	達成
《行 政》鳥インフルエンザ浸潤状況調査件数	100 % (各年度の計画農場数以上) ・定点モニタリング(継続) 9農場 ・強化モニタリング(年1回) 国指針につく農場数	98%	概ね達成
《行 政》医薬品販売業立入検査実施率	100 % (各年度の監視指導計画時の件数以上)	106%	達成
《行 政》医薬品使用実態調査・指導(牛, 豚, 鶏)実施率	100 % (各年度の監視指導計画時の件数以上)	153%	達成
《行 政》薬剤耐性菌の発現状況調査件数	特定畜種から特定菌種が分離された件数	特定菌種分離なし	達成
《生産者》貝毒安全対策(貝毒検査検体数)	86 検体/年	108検体	達成
《行 政》魚病防疫・水産用医薬品適正使用等の巡回指導件数	44 経営体/年	44経営体	達成
《行 政》魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会開催数	3 回/年	5 回	達成
《行 政》かき出荷衛生対策講習会開催数	25 回/年	28回	達成
《行 政》貝毒行政検査検体数	216 検体/年	210検体	概ね達成
《事業者》広島県食品自主衛生管理認証新規取得件数	2 件/年	1 件	未達成
《行 政》HACCP講習会の開催数	10 回/年	7 回	未達成
《行 政》食品衛生に関する人材育成のための講習会の開催数	100 回/年	215回	達成
《行 政》食品衛生監視指導実施率	100 % (各年度の監視指導計画時の件数以上)	111%	達成
《行 政》食品の試験検査検体数	6,600 検体/年	5,365検体	概ね達成
《行 政》と畜検査頭数	処理される家畜全頭	100%	達成
《行 政》BSE検査頭数	生体検査時に神経症状等を示す牛全頭	対象牛発生なし	達成
《行 政》食鳥検査検体数	大規模処理施設で処理される鶏全羽	100%	達成
《行 政》医薬品類似形態の健康食品の買上げ検査検体数	10 検体/年	10検体	達成
《行 政》広島県輸入食品衛生対策協議会の開催数	1 回/年	1 回	達成
《行 政》輸入食品の試験検査検体数	450 検体/年	408検体	概ね達成
危機管理			
《事業者》危機管理マニュアル整備率	(R元) 49 % ⇒ (R7) 70 %以上	66%	概ね達成
《事業者》相談窓口の設置率	(R元) 95 % ⇒ (R7) 98 %以上	74%	未達成
《事業者》回収報告の食品衛生申請等システム活用率	(R元) — ⇒ (R7) 80 %以上	95%	達成
食品表示			
《行 政》食品表示講習会の開催数	10 回/年	30回	達成
《行 政》適正表示推進者の育成数	50 人/年	66人	達成
《行 政》米トレーサビリティ法に基づく確認調査実施率	100 % (各年度の監視指導計画時の件数以上)	111%	達成
《行 政》食品偽装表示対策チームによる調査件数	3 件/年	被疑情報なし	評価対象外
《行 政》食品表示適正化推進月間の一斉監視施設数	50 施設/年	50施設	達成
《消費者》食品表示ウォッチャーによる調査件数	1,000 件/年	1,004件	達成
リスクコミュニケーション			
《行 政》電子媒体等を活用した情報発信の実施回数	50 回/年	84回	達成
《行 政》飲食店等の「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」実施件数(累計)	(R3.1月時点) 10,561 件 ⇒ (R7) 15,000 件	取組終了	評価対象外
《行 政》飲食店等の「広島積極ガード店」実施件数(累計)	(R3.1月時点) 6,221 件 ⇒ (R7) 10,000 件	取組終了	評価対象外
《事業者》意見交換会の開催数	20 回/年	72回	達成
《行 政》食品安全推進協議会の開催数	2 回/年	2 回	達成
《行 政》パブリックコメントの実施回数	4 回/年	4 回	達成
《行 政》消費者を対象とした講習会等の開催数	20 回/年	98回	達成
《行 政》消費者向けの食品安全情報の提供回数	40 回/年	68回	達成

※活動指標は、目標の80～99%を「概ね達成」、100%以上を「達成」とした。

令和7年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和7年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県農業協同組合中央会

項 目	活動指標		
衛生管理	(活動指標) GAP 認証経営体数 (累計) > (R1) 46 経営体 ⇒ (R7) 156 経営体		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
農産物の安全性の確保 (冊子 p15)	① GH農場評価員の養成 ② HACCP基礎習得 ③ J G A P指導員の取得奨励 ④ J G A P団体認証の取得支援	概ね達成	① GH農場評価員養成講習会への参加 ⇒10名 ② HACCP基礎講習会への参加 ⇒8名 ③ 広島県主催研修会へのJA等参加 ⇒GAP基礎研修 I : 1名 ⇒GAP認証取得実践研修 : 6名 ④ JGAP団体認証 ⇒1件 (R8.4認証)

○第30回JA広島県大会決議(令和6年度)を踏まえ、食の安全・安心対策の強化に向けた取り組みの一環として、向う3カ年(令和7年度から令和9年度)下記の取り組みを支援中。

○安全・安心、環境に配慮した農業の推進や営農活動のリスク管理と経営改善の強化のため、「よりよい営農活動(※1)」の理解促進を図るとともに、活動の意実践に向け「GH農場指導員(※2)」の資格取得を促進する。この一環として、安全な農産物の生産、環境に配慮した農業に貢献するため、GAPを営農指導の基礎と位置づけ、GAPの理解促進やJGAP指導員の資格取得のため、県主催の研修会等への参加を促進。

※1 「よりよい営農活動」とは、農畜産物を生産する工程で生産者が守るべき管理基準とその取り組みであるGAP(農業生産履歴管理)手法(5分野:食品安全、労働衛生、環境保全、人権保護、農場経営管理)を活用した営農の実践。

※2 GH農場評価制度とは、「日本のGAP規範」の示す内容をどの程度達成しているかを評価し、農場経営や生産技術等の改善指針の提供等による改善指導を行うことができる資格。

○JA広島市でコマツナ、ミズナ、ナスを栽培する生産者グループのJGA団体認証にあたり、JA、県、全中、本会が連携し、団体認証の取り組みを支援。(JA広島市 令和8年4月団体認証を取得)

項 目	活動指標		
危機管理	—		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
GAPの実践（冊子p32）	① GAPの実践	概ね達成	① GAP認証取得45経営体にて実践。

項 目	活動指標		
食品表示	—		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴記帳の推進（冊子 p 38）	① 生産履歴記帳に向けた J A の取り組み支援と進捗確認	概ね達成	第30回 J A 広島県大会決議に基づきの 3 年間（令和7年度～令和9年度）の取り組み方針に基づき取り組んだ。 ①-1：生産履歴記帳点検実施 ⇒全 J A ①-2：生産履歴システム導入 ⇒1 J A
・食品表示に関する知識の習得（冊子 p 38）	① 食品表示関連法令の周知	達成	① 食品表示基準通達等を JA・連合会へ情報提供。

項 目	活動指標		
リスクコミュニケーション	—		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・産地からの情報発信の充実（冊子p45）	① 産直市等の紹介HPの充実と生産情報の発信 ② みのりみのるマルシェの開催	概ね達成	① ひろしま地産地消推進協議会HP「ひろしま地産地消ファンクラブ」サイトより、産直市等の情報・イベント情報・生産地情報を通年で発信。 ② 毎月第1、第3金曜日にJR広島駅北口1階発券機前でマルシェを開催し、県内産農畜産物をPR。
・食品のリスクに対する総合的な理解（冊子p47）	① 食の安全・安心関連法令の周知	達成	① 食品、添加物などの規格基準等の JA・連合会への情報提供。

令和7年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和7年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：全国農業協同組合連合会広島県本部

項 目	活動指標		
衛生管理	(活動指標) GAP 認証経営体数 (累計) > (R1) 46 経営体 ⇒ (R7) 156 経営体		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
農産物の安全性の確保 (冊子 p 15)	■ 残留農薬検査およびDNA鑑定の実施	達成	■ 出荷地域および品種ごとに抜取検査実施
	■ 食品安全の国際規格FSSC22000認証取得 ■ 食品安全チームの立上げおよび5S巡回の実施 (パールライス工場)	達成	■ 鶏卵G Pセンター：2019年1月24日～継続 パールライス工場：2024年2月9日～継続
	■ 農薬危害防止講習会の受講 ■ 農薬適正使用アドバイザー資格の取得 ■ 農薬の安全使用に関するJA職員向け研修会の実施	達成	■ J Aグループ農薬安全防除運動の実施 (6月～8月)

項 目	活動指標		
衛生管理	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
HACCPの定着 (冊子 p 22)	■ FSSC22000の取組継続 ・全農広島鶏卵株GPセンター ・全農パールライス工場	達成	■ 更新審査随時受検 ・2025年1月24日更新 ・2027年3月度更新予定
	■ 直営牧場における農場HACCPの実地審査受験を実施	継続	■ 農場HACCP認証農場に指定 ・高宮実験牧場：2024年4月22日 ・三次CBS：2024年9月2日 ・神石実験牧場：2026年取得予定

	■直営牧場における農場HACCPの取り組みを継続実施	継続	■農場HACCP認証維持審査受験予定 ・高宮実験牧場：2025年4月 ・三次CBS：2025年7月 ■農場HACCP認証取得予定 ・神石実験牧場：2026年度取得予定
	■広島県食品自主衛生管理認証の取り組み継続（全農広島鶏卵株）	達成	■三次鶏卵GAPセンター
	■産直市「とれたて元気市2店舗」においてシステム導入によるHACCPの取り組みを実施	概ね達成	■カミナシシステム（紙の記録をアプリデータ化※農協流通研究所開発）の導入

項 目	活動指標		
危機管理	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
GAPの実践（冊子p32）	■GAP手法を取り入れた生産履歴記帳を実施し、集荷数量の99%が提出。（米）	概ね達成	■各JAにて回収、保管

項 目	活動指標		
食品表示	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴記帳の推進（冊子p38）	■主食用米の99%が生産履歴記帳を前提としたJA米として集荷流通している。	概ね達成	■各JAにて回収、保管
	■牛肉トレーサビリティシステムの継続運用	達成	■定着している
	■たまごのトレーサビリティシステムの継続運用	達成	■定着している
	■園芸産地での各種会議等でJA担当者および生産者に周知。	概ね達成	■共同販売を中心に浸透している
	■各産直市でJA担当者および生産者に周知。産直市出荷時までにはJAへ提出されている。 ■産直市への加工品出荷者、JA担当者を集めた食品表示研修会を実施。	概ね達成	■産直出荷生産者に周知、遵守されている。 ■外部講師を招き2日間研修会を行ったことで、食品表示の誤表示が減少し担当者も理解が深まった。

項 目	活動指標		
リスクコミュニケーション	—		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・産地からの情報発信の充実 (冊子p45)	■広島県産野菜の産地情報や店舗での販促イベント等の情報発信。(園芸課)	概ね達成	■Instagram「広島県産野菜を食べよう！」投稿数51件
	■広島市内の量販店を中心に地産地消コーナー（「ひろしま菜's」他）を展開	概ね達成	■広島県産コーナーとして定着しており、POP等の販促資材の活用により地産地消をPRしている
	■産直市を活用した産地の情報発信を展開	概ね達成	■とれたて元気市3店舗のInstagramフォロワー数12,752名（令和8年6月末時点） ■Googleビジネスプロフィール閲覧ユーザー数3店舗合計：4月単月31,819人
・食品のリスクに対する総合的な理解(冊子p47)	■精米工場の視察受け入れ	達成	■取引先、生産者の工場視察を実施
	■食肉販売店頭での消費者への注意喚起の継続実施	達成	■店頭POPにて食中毒注意喚起実施
	■とれたて元気市3店舗の担当者を集めた山菜研修会を実施。(直販課)	達成	■産直市担当者の山菜に関する意識が深まり、不審な出荷物は確認するなど、慎重に取り扱うようになった。

令和 7 年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和 7 年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県漁業協同組合連合会

項 目	活動指標・取組内容		
衛生管理	(活動指標) 貝毒安全対策 (貝毒検査) 86 検体/年 (実績) 108 検体/年		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
安全・安心で高品質な かきの提供 (冊子p20)	今期 (10 月～翌 5 月) において貝毒行政検査、自主検査で安全を確認した結果、毒化したかきの流通はなかった。	達成	・安心できる出荷体制の確立 ・毒化したかきの流通防止 【取組の基本的考え方】 ・自主検査によるモニタリングを実施 【関係機関との協力】 ・綿密な連携を図り情報を共有した。

令和7年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況

団体名：広島県酪農業協同組合

項 目	目 標		
衛生管理	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・家畜伝染病の発生予防	・伝染性下痢等発生時には注意喚起を実施。集乳路線変更、消毒等実施	概ね達成	・他農家への伝染防止につながった。
・飼料及び動物用医薬品の適正使用	・記帳用チェックシートを配布。記帳状況の確認と記帳保管指導を実施した。	概ね達成	・重点管理基準の記帳率100%を目標とし、記帳していない組合員に対し、記帳の目的意識の啓発を引き続き行う。
・生乳生産現場における衛生管理の推進(p23)	・記帳用チェックシートを配布。記帳状況の確認と記帳保管指導を実施した。	概ね達成	・重点管理基準の記帳率100%を目標とし、記帳していない組合員に対し、記帳の目的意識の啓発を引き続き行う。

令和 7 年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和 7 年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県食品衛生協会

項 目	活動指標		
衛生管理	(活動指標) 広島県食品自主衛生管理認証新規取得件数 2 件/年 (実績) 新規 1 件/年		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進 (冊子 p 23)	広島県自主衛生管理認証事業について、製造業を主体に、また、食の安心・安全・五つ星事業について、食品販売業・飲食業を主体に、重点事業として取組を実施	概ね達成	・広島県自主衛生管理認証事業は、1 施設を新規認証 ・食の安心・安全・五つ星事業は、12 支所 65 施設が参加
・HACCP の定着 (冊子 p 22)	各種リーフレットの配布、講習会への参加促進などにより啓発を実施	概ね達成	
・食品の衛生管理の核となる人材の育成 (冊子 p 23)	食品衛生責任者養成講習会を開催 集合型 43 回 1,408 名 e ラーニング 494 名 食品衛生責任者実務講習会を開催 集合型 41 回 715 名 e ラーニング 26 名 食品の適正表示推進者育成講習会を開催 2 回 66 名	達成	

項 目	活動指標		
危機管理	—		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・従業員教育 (冊子 p 34)	食品衛生講習会への参加	達成	

項 目	活動指標		
食品表示	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化 (冊子 p 38)	食品適正表示調査を実施 調査対象 箱又は袋入り菓子 調査件数 2,416件	達成	
・食品表示に関する知識の習得 (冊子 p 38)	食品の適正表示推進者を対象に フォローアップ講習会を開催 3回 136名	達成	
・消費者への相談対応 (冊子 p 41)	食品の適正表示推進者が、事業 所ごとに対応	達成	

項 目	活動指標		
リスクコミュニケーション	(活動指標) 意見交換会の開催 20回/年 (実績) <u>20 回/年</u>		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・消費者への情報提供の充実 (冊子 p 45)	15支所の取組として、「夏の食 中毒予防期間」チラシ配布など キャンペーンを実施	達成	

令和7年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和7年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：日本チェーンストア協会中国支部

項 目	活動指標		
衛生管理	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進 (冊子 p23)	第三者機関による衛生調査実施	達成	各社衛生管理マニュアルに沿って管理を行い、不備店舗の改善を図っている
・HACCPの定着 (冊子 p22)	HACCPの考え方による自主衛生管理システムの導入	達成	各社で定めたHACCP工程管理の実施
・食品の衛生管理の核となる人材の育成 (冊子 p23)	食品衛生責任者講習会、食品セミナーへの参加	達成	講習会への参加増進。各店に人材を配置。

項 目	活動指標		
危機管理	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築 (冊子 p32)	危機管理マニュアル作成	達成	各社設置、情報の共有化
・苦情の集約・解析体制の構築 ・強化及び保健所への報告等 (冊子 p32)	危機管理マニュアルに沿った対応	達成	各社設置、情報の共有化
・迅速な自主回収への着手 (冊子 p34)	公表、自主回収対応	達成	各社実施
・従業員教育 (冊子 p34)	入社時教育、定期勉強会の実施。動画教材の活用。	達成	各社で定めた社内研修実施。社外講習会への参加。情報共有 (朝礼・ミーティングなど)

項 目	活動指標		
食品表示	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化 (冊子 p 38)	開店前の点検強化。 定期表示点検の実施。	達成	自主点検ルールの実行
・表示不備による自主回収等の 実施 (冊子 p 38)	不適正表示への即時対応	達成	行政報告、POP、HPでの告知
・食品表示に関する知識の習得 (冊子 p 38)	食品適性表示推進者設置	達成	研修会参加、社内勉強会実施
・消費者への相談対応 (冊子 p 41)	お客様フリーダイアル設置	達成	担当部署設置、関係部署で解決

項 目	活動指標		
リスクコミュニケーション	(活動指標) 意見交換会の開催 12回/年 (実績) <u>12 回/年</u>		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・消費者への情報提供の充実 (冊子 p 45)	食中毒予防月間の告知	達成	広報誌、専用チラシの活用など
・情報収集・提供システムの確 立及び情報提供協力 (冊子 p 46)	各社責任部署を設置して情 報の一元化	達成	品質管理部、お客さま相談室など
・食物アレルギーへの対応 (冊子 p 46)	可能な限り具体的な表示実 施	達成	無人試食中止、バラ売りはPOPへ表記
・食品のリスクに対する総合的 な理解 (冊子 p 48)	コンプライアンス委員会の 開催	達成	コンプライアンスの啓蒙、危機管理マニユアル作成

令和7年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和7年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名： 広島県スーパーマーケット協会

項 目	活動指標		
衛生管理	—		
取 組	令和6年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進 (冊子 p 23)	○HACCPの考え方を取り入れた衛生管理を運用	概ね達成	・各社HACCPに基づく衛生管理の実施 ・保健所の行政指導に対する速やかな改善 ・検便や健康診断の履行
・HACCPの定着 (冊子 p 22)	○HACCPに準拠した自社手引き書に基づき、本部、店舗の役割分担を明確にし自社衛生管理のシステムのPDCAを回す。 ○マニュアルの現場に合わせた改訂と共有。	概ね達成	・各社HACCPに準拠した自社手引き書を改訂運用。 ・社内ネットワークによるマニュアル共有。 ・品質管理担当者による巡回指導。
・食品の衛生管理の核となる人材の育成 (冊子 p 23)	○HACCPの考え方を取り入れた食品安全推進リーダーの育成。 ○リーダーによる社内人材育成 ○外部専門業者の活用	概ね達成	食品安全管理技術士等の資格取得によるリーダーの育成と社内展開

項 目	活動指標		
危機管理	—		
取 組	令和6年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築 (冊子 p 32)	○お客様相談窓口設置と関連部署の情報共有	概ね達成	・各社ホームページ相談窓口の設置と運用
・苦情の集約・解析体制の構築 ・強化及び保健所への報告等 (冊子 p 32)	○危機管理マニュアルの更新と情報共有。	概ね達成	・苦情履歴の蓄積と分析 ・自社フローに沿った保健所への報告。
・迅速な自主回収への着手 (冊子 p 34)	○自主回収発生時は行政対応及び全店指示、短時間で完全回収を行っている。	概ね達成	・行政報告 ・自社回収マニュアルに基づき速やかに実行 ・店頭、HPでのお詫び告知。

・従業員教育（冊子 p34）	○従業員との危機管理マニュアル更新時の情報共有。 ・国及び県のセミナー講習会への適宜受講促進。	概ね達成	
項 目	活動指標		
食品表示	—		
取 組	令和6年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化（冊子 p38）	○開店前、食品表示ルールによる点検、 ○追加品出し時の点検。	概ね達成	・適正なラベル表示チェック体制を確立運用 ・外部、内部専門部署による表示の点検。
・表示不備による自主回収等の実施（冊子 p38）	○表示不備発見時の即回収等事故対応	概ね達成	・自主回収マニュアルに基づき速やかに実行 ・事故情報の共有、行政報告。
・食品表示に関する知識の習得（冊子 p38）	○食品表示検定の資格制度を推進し、資格取得を従業員に推奨。	概ね達成	・食品表示関係者の食品表示検定や診断士の資格取得。 ・適正表示推進者育成講習、フォローアップ講習の受講
・消費者への相談対応	・HP及び店頭での対応	概ね達成	・お客様相談室/HP問い合わせFORMでの対応

項 目	活動指標		
リスクコミュニケーション	(活動指標) 意見交換会の開催 20回/年 (実績) 20回/年 12企業 及び 協会 含む		
取 組	令和6年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・消費者への情報提供の充実（冊子 p45）	・食品リスク・それ以外のリスク及びその他お客様からの問い合わせに対し必要に応じ対応情報を提供。	概ね達成	・店舗、HPでの問い合わせ対応
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力（冊子 p46）	農水・厚生・消費者庁・県関連部署からのリスク情報の受信と社内共有。	概ね達成	・食品の安全に関する行政からの諸情報を、協会のメンバー企業に配信。 ・協会加盟社各社の本部、品質管理部門への情報伝達と社内各層との共有
・食物アレルギーへの対応（冊子 p46）	・食品表示法に準拠し、完全に実施。	概ね達成	・特定原材料9品目、推奨表示20品目について以下対応。 ・表示管理部門での表示チェック ・システムでの表示作成 ・eラーニング等での表示研修
・食品のリスクに対する総合的な理解（冊子 p48）	・専従者へ食品リスク（表示、安全衛生、等）研修、を行い、各店舗での食品リスクの事前防止に努めている。	概ね達成	・全国SM協会主催スーパーマーケット検定、食品表示検定、食品安全衛生検定の受講及び更新検定受講によるスタッフのリスク理解度の向上。

令和 7 年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和 7 年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：地域女性団体連絡協議会

項 目	活動指標		
食品表示	—		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示に関する知識の向上及び実践（冊子 p 41）	「食品表示セミナー」を令和7年7月30日（水）、庄原市自治振興センターで開催した。	達成	講師：消費者庁食品表示課、食品表示調査官の香取明仁氏と東島昌太郎氏 参加者：41名

令和7年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和7年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県消費者団体連絡協議会

項 目	活動指標		
危機管理	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・異常時の対応（冊子p34）	・組合員サービスセンター（コールセンター）のフリーダイヤルを明記し、連絡・相談等の案内を実施している。また、異常、トラブルが発生した際の対応についてもマニュアルを整備して対応している。	達成	

項 目	活動指標		
食品表示	(活動指標) 食品表示ウォッチャーによる調査件数 1,000 件/年 (実績) <u>1,004件/年</u>		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示に関する知識の向上及び実践（冊子 p 41）	「食品ウォッチャー」に取り組む前に事前学習として食品表示に関する学習説明会を開催した。	達成	
・店頭での表示確認（冊子 p 41）	「食品ウォッチャー」に取り組み、1部門（菓子）で、1,004件を調査し、表示を確認した。	達成	

項 目	活動指標		
リスクコミュニケーション	—		
取 組	令和7年度実施結果		

	実施状況	評価	特記事項
・食物アレルギーへの理解促進 (冊子 p46)	・商品カタログには義務表示を掲載。 ホームページでも同様に表示（アレルギー表示等）。問い合わせに対しては迅速に対応した。	達成	
・食品のリスクに対する総合的な理解（冊子 p48）	・会員生協に対して、「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」について機関会議において学習会を開催した。 ・学習会、広報誌、ホームページ等を利用し適宜情報提供をすすめた。	達成	
・リスクコミュニケーションへの参加（冊子 p48）	・工場見学・産地見学・生産者交流会を開催し、参加した。	達成	
・食品衛生に関する知識の習得 (冊子 p50)	・職員に対しては職員研修（店舗、宅配）、新人研修、年次研修等を通して衛生教育を実施した。 ・組合員に対しては、商品カタログや広報誌により食品衛生に関する情報提供を行った。	達成	

令和7年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和7年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：生協ひろしま

項 目	活動指標		
衛生管理	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進 (冊子 p 23)	(宅配・夕食宅配・店舗・福祉)各研修を実施し衛生管理教育を継続的に実施しています。	達成	
・食品の衛生管理の核となる人材の育成 (冊子 p 23)	HACCP運用は、各事業部(宅配・夕食宅配・店舗・福祉)の課長職を対象に外部講師からの研修を実施しました。そのメンバーが核となるように育成しています	達成	

項 目	活動指標		
危機管理	—		
取 組	令和7年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築 (冊子 p 32)	問い合わせセンターの入電状況や商品検査数値も含めて総合的に判断できる体制を構築しています。	達成	
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告 (冊子 p 32)	問い合わせセンター入電状況が同様意見(お申し出)5件以上の場合はコープCSネットで内容を確認し対応を協議し、生協ひろしまへ対応依頼があります。	達成	
・迅速な自主回収への着手 (冊子 p 34)	メーカー判断の自主回収は迅速に対応。 お届け商品の自主検査をコープCSネットでおこない規定値以上の数値結果の場合は、製造メーカー・ベンダーと協議し自主回収を決定しています。	達成	

・従業員教育（冊子 p 34）	新人研修では、人事部からの教育を実施しています。各部署では対応マニュアルに沿って職員教育を実施しています。	達成	
-----------------	---	----	--

項 目	活動指標		
食品表示	—		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化（冊子 p 38）	工場点検や産地点検をおこない、仕様書確認なども、コープCSネットへ委託して実施しました。	達成	
・表示不備による自主回収等の実施（冊子 p 38）	対応しています。	達成	
・食品表示に関する知識の習得（冊子 p 38）	コープCSネットから定期的に研修を実施しています。	達成	
・消費者への相談対応（冊子 p 41）	問い合わせセンターと連携し対応しています。	達成	

項 目	活動指標		
リスクコミュニケーション	(活動指標) 意見交換会の開催 20 回/年 (実績) <u>20 回/年</u>		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・消費者への情報提供の充実（冊子 p 45）	組合員学習会、広報誌、ホームページなどで情報提供しています。	達成	
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力（冊子 p 46）	専任担当者が情報を整理し毎週組織内に情報発信しています。	達成	
・食物アレルギーへの対応（冊子 p 46）	誌面や売り場に表示をおこない問い合わせがあれば対応しています。	達成	
・食品のリスクに対する総合的な理解（冊子 p 48）	組合員学習会の開催、食の活動と商品活動での学習と情報提供、毎月配布する組合員広報誌での食のリスクに関する情報掲載。	達成	

令和 7 年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の令和 7 年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：公益社団法人広島消費者協会

項 目	活動指標		
食品表示	(活動指標) 食品表示ウォッチャーによる調査件数 1,000 件/年 (実績) 247件/年		
取 組	令和 7 年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・店頭での表示確認 (冊子 p41)	1 2 月に会員が県内のスーパーマーケットで「栄養成分表示のある菓子」の表示 247件を点検	達成	